

学校だより  
**かがやく三和っ子** 令和5年10月13日

〒720-1522 広島県神石郡神石高原町小島 1370番地  
 TEL 0847-85-2816 FAX 0847-85-2601  
 URL <http://www.jinsekigun.jp/school/sanwasho/>

**校長室より**

「10月になりました」

春に植えられた稲が、黄金色になり、頭を垂れて実りの秋を実感する頃になりました。稲刈りの後の架干が田んぼで行われているのを見ると、田を管理され、稲を大きくされるまでのご苦労を感じます。ご飯を食べる度に、この風景が思い出され、食事の度に米の一粒も残さないように躰を受けたことの意味を改めて感じます。

2学期には、行事がてんこ盛りであります。社会見学、修学旅行、町陸上記録会、ミニ発表会、教育研究発表会、地域の行事、さんわふるさとフェアにも参加させていただきました。子供たちは、大忙しの学期ではあるのですが、子供たちにとってまさに実りの秋でもあります。それぞれの行事を通して、学びや集団での行動の力を付けていくことや、これまで付けた力を表現することでさらに、学んだことを深めてくれることと思います。

「大変だ」と思うことをやりきっていくことを通して、子供たちは力を付けていき、これから出て行く社会で生き抜く力を付けてくれると思っています。子供たちが、苦労しながら前に進む姿を見るとき、大人が見守り、励まして子供たちが乗り切ることができるようにすることが大切なのではないかと信じています。

さて、9月14日、15日に6年生が修学旅行へ行ってきました。出発式では「健康に帰ってくること」「いろいろな人に感謝して行動すること」「学んだことを生かして、今後の学習を深めることができるようにすること」の3つの課題を6年生に出しました。私は、所用があり、教頭先生に団長として修学旅行に行ってもらい直接は見えていないのですが、6年生は、3つの課題に対して意識を高く持って修学旅行に臨んでいたと報告がありました。実際、修学旅行後の6年生は、一段と成長しています。修学旅行は、家の方をはじめ、いろいろな方にお世話になって実現したということに感謝の気持ちを持って行動できていると思います。

三和小では、三和小ブランドという子どもたちに「こうなってほしい姿」を5つ目標に掲げています。その中に「感謝」の気持ちを「やる気」につなげることができるといいます。修学旅行では、6年生が感謝の気持ちをしっかりと持ち、修学旅行中、修学旅行後に「やる気」をさらにあげ、行動できています。たくさんある行事で、1～5年の子供たちが、周りの方に感謝の気持ちを持ち、その後の「やる気」をさらにあげてくれることを期待し、信じています。三和小ブランドの実現に向けて、2学期も、学校、家庭、地域の皆様方で協力し合っていきたいと思っています。今後とも、学校の取組へのご理解、ご協力、応援をよろしくお願いいたします。

「校長室より」の内容は、ホームページ学校紹介内の「学校長挨拶」に掲載しております。9月の学校だより「校長室より(9月になりました)」に掲載しておりませんでしたので、裏面に掲載させていただきます。



**修学旅行 ～大阪・奈良・京都～**

9月14・15日に大阪・奈良・京都へ修学旅行に行きました。数年ぶりの関西方面への修学旅行となり、社会科で学習する東大寺・二条城・金閣寺などを実際に見学することができました。また、学校で身につけてきた時間を守ったり、班の仲間と協力したりする集団で行動する力もしっかりと発揮することができました。6年生の児童にとってこの修学旅行が小学校生活のかけがえのない思い出の一つとなったのではないかと思います。



**神石高原町陸上記録会(5・6年生)**

9月26日(火)、豊松小学校グラウンドで「神石高原町陸上記録会」が開催されました。5・6年生の児童は、9月はじめから約三週間、体育の時間や放課後に練習に取り組んできました。当日はこれまでの練習の成果をしっかりと発揮することができました。その中で、今年度から実施された4×100mでは、男子チーム(山岡滯皇・杉原尊流・佐々木蓮斗・馬屋原和真)は1分2秒4のタイムで優勝、女子チーム(藤井心美・岩崎由奈・永谷千夏・中川千陽)は1分8秒9のタイムで第2位となりました。



は1分2秒4のタイムで優勝、女子チーム(藤井心美・岩崎由奈・永谷千夏・中川千陽)は1分8秒9のタイムで第2位となりました。



**令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果について**

	本校平均	全国平均		本校平均	全国平均
<b>国語科</b>	73.0	67.2	<b>算数科</b>	63.0	62.5
知識・技能	75.0	68.9	知識・技能	63.9	67.2
思考・判断・表現	70.7	65.5	思考・判断・表現	60.7	56.5

**課題(国語)**

- ①文の意味を理解し、正しい漢字を書くこと  
→文脈を捉え、正しい漢字を書くことができていない。
- ②原因と結果など情報と情報との関係についての理解  
→情報同士のつながりを読み取ることや複数の情報の全体を捉えることができていない。国語の用語を理解できていない。

**【改善策】**

- ①繰り返し漢字を書く機会を設ける。その際に、ただ漢字を書き写す学習にならないように工夫する。また、書くだけではなく読む活動も取り入れる。
- ②「部分、全体」「結果、原因」など国語の用語を学習の中で意図的に取り上げる。

**課題(算数)**

- ①台形の意味や性質についての理解  
→いろいろな四角形の意味や性質について理解できていない。
- ②百分率で表された割合についての理解  
→「1」を基にして割合を考えることができていない。

**【改善策】**

- ①実際に四角形を作図させたり、図形ごとに共通点や相違点を比較させたりすることでいろいろな四角形の意味や性質を実感を伴って理解できるように指導する。
- ②割合の表し方(30%は「1」を基にした0.3など)を繰り返し授業の中で指導する。

**10・11月の行事予定**

10月23日(月)	小中合同避難訓練
25日(水)	人権の花贈呈式(1～3年)
30日(火)	三和中部活体験(6年)
11月1日(水)	授業参観日・PTA講演会
10日(金)	三和小・中公開研究会
24日(金)	持久走大会



**【いじめ、体罰、セクシャル・ハラスメント相談窓口】についてお知らせ**

三和小学校では【いじめ、体罰、セクシャル・ハラスメント相談窓口】を教頭、保健主事の剣持養護教諭としています。相談がありましたら、いつでも遠慮なくご相談ください。(TEL85-2816)

## 校長室より 「9月になりました」

9月になっても、暑い日が続きます。子供の頃は、9月は秋と思っていましたが、今の気候だと、夏が続いているとしかいいようがありません。皆様方におかれましても、ご自愛され、元気に9月を過ごせるようにしていきましょう。

さて、三和小学校は、8月28日から2学期が始まりました。夏休みを経て、子どもたちの心が成長していることがよく分かります。一方で、学校で習慣化して、当たり前のようにしていたことを忘れてしまっている場合もあります。改めて、習慣を作ることができるように、先生たちと子どもたちとで、協力しながら学校の生活をすすめているところです。

8月4日は、登校日でした。平和のことについて考える学習を行いました。そこで、次のような話をしました。



### 前略

広島・日本の人々は平和について考え、努力してきたことで、78年間、戦争を起こしていないと思っています。

さて、みなさんはこの戦争と平和について、みなさん自身とはどういう関係があると思いますか。私は、2つの点で、関係があると思っています。

一つ目は これまでの平和は、これまでの人たちで守ってきました。これからは、いずれ大人になるみなさんが、平和な世の中をつくっていく責任があるということ

二つ目は、「今」子どものうちに学び、行動する力を身に付ける必要があることです。

私は、自分と自分の身の回りの「小さな平和」をつくっていくことが、「大きな平和」につながるのだと思っています。自分と自分の身の回りの「小さな平和」をつくるために、「困ったら助け合う」「自分でできることは自分でやる」ことを通して、「人を大切にする力」「自分の考えを持つ力」を身に付けてほしいと思っています。

そのためには、「一生懸命学んで賢くなること」「ルールを守って安心・安全に生活すること」が大切です。このようにして、皆さんの「小さな平和」をつくる力が「大きな平和」につながっていくのです。

### 後略

三和小では、三和小ブランドという子どもたちに「こうなってほしい姿」を5つ目標に掲げています。その中に「困っている人にやさしく声かけができます」という項目があります。自分のことだけを考えるのではなく、「困っている人がいればやさしく声をかけ、助ける」ことを皆がすれば、世の中は「小さな平和」に満ちるはずで、「小さな平和」が満ちれば「大きな平和」は実現します。

三和小ブランドの実現に向けて、2学期も、学校、家庭、地域の皆様方で協力し合っていきたいと思っています。今後とも、学校の取組へのご理解、ご協力、応援をよろしくお願いたします。

### 三和小ブランド（三和小の児童は）

- ・ 世界一のあいさつで周りを元気にします
- ・ 地域のいいところが言えます
- ・ 困っている人にやさしく声かけができます
- ・ みんなで協力して問題を解決します
- ・ 「感謝」の気持ちを「やる気」につなげることができます